

撮影者/山下 智昭
延景
幌百景



ビジターセンターと残月



朝もやに煙る山々



まちなごき

(平成15年12月末日現在)

男	1,439	(+6)
女	1,404	(-6)
計	2,843	(+0)
世帯数	1,266	(-7)

※()内は前月比



わが家の
エンジェル



若濱 萌ちゃん
(平成15年5月12日生・栄町)
お父さん 洋さん
お母さん 敦子さん
知らない人の乱入に緊張気味だった萌ちゃん。笑顔がとつても魅力的な女の子です。



無量谷 佳喜くん
(平成15年5月14日生・宇下池)
お父さん 祐二さん
お母さん 美代さん
カメラを向けると、すぐに笑顔を返してくれた佳喜くん。人懐っこい可愛い男の子です。



笹山 翔太くん
(平成15年6月10日生・栄町)
お父さん 真司さん
お母さん しのぶさん
クールな男の子といった感じの翔太くん。はにかんだような笑顔がとっても印象的です。

けろのべの
裏窓



■ 早いもので、年が明けてからひと月が経とうとしています。雪も積もり始めて、冬本番といったところでしょうか。

■ さて、今回は絶好の天気の中、開催されたスノーレッキングについてです。

■ 普段から外を歩くことに慣れていない私が、ましてやかんじきを履いて歩くものなのかという一抹の不安を抱えながらも行ってきましたが、そんなことはいらぬ心配でした。普通の靴ならば埋まって歩けないような雪の上を面白いように歩けるのです。これはいいものだと、よせばいいのに重心に帰って走り始めたその瞬間。私の体は新雪に埋まっていました。いくらなんでも足元を確認もしないで走るといのは無謀だったようです。

■ かんじきというものは構造上、雪に埋まりづらい代わりに、一度埋まると抜けづらいものになっていきます。ものがき苦しむ中で左手に握り締めたカメラだけは濡らさずまいと地上に差し上げていたその姿は、傍から見ると滑稽だったでしょう。

■ ただ、そんな苦境を乗り越えて、クロテオンを見たときには、さすがに感動しました。木の穴の中から顔を覗かせて、じっと動かない姿は、まるでぬいぐるみのようです。(表紙小窓参照) 一緒に行っていた写真家の富士元さんの話では、夜行性のクロテオンを日中に見られるのは本当に珍しいことだとか。

■ そんな話を聞くと感動もひとしおです。雪が付いて重くなった体で、しばしクロテオンに見とれ、癒された一日でした。

● 広報誌へのご意見、ご要望をお寄せください ● 振興課企画広報係 ☎ 5-1111 【内線】 223・224

平成16年2月 発行/天塩郡機屋町
企画・編集/振興課企画広報係(011-744-1111) (c)4
印刷/坂野印刷株式会社
総務科ホームページ/htp://www.town.horonobe.nhkaido.jp
メールアドレス/webmaster@town.horonobe.nhkaido.jp